

鉄路

あうあ

走り出す
ありいある

電柱
えんゆうう

曲がる
あやる

また、曲がる
まあ、あやる

耕された水田が広がる
そこで育てられるであろうもの
それがもたらす恵みの小ささと愛しさ

海へと通じる川へ向けて
畦に仕切られた平らな耕地
耕された土の表面が続く

あうあ

川を渡る
あわお、わらる

どこへ？ どこへ？
ろろえ、ろろえ

煙のような雨が土をみたしてゆく
右を見ても、左を見ても
鉄路は平地を切っている、と知る

人が耕するのはなぜなのか
埃や泥にまみれて
整然と水を引くのはなぜなのか

おうえ

駅が見える
えひあいえる

嬉々として、お前は指さす

(2005.3.28)